

データベース構築促進及び技術開発に関する報告書

スポーツ・パワー・インデクス パイロット版データベースの構築

平成 7 年 3 月

財団法人 データベース振興センター
委 託 先 株式会社ビデオ・リサーチ

KEIRIN

00

この事業は、競輪の補助金を受けて実施したものです。

序

データベースは、わが国の情報化の進展上、重要な役割を果たすものと期待されている。今後、データベースの普及により、わが国において健全な高度情報化社会の形成が期待される。さらに海外に対して提供可能なデータベースの整備は、国際的な情報化への貢献および自由な情報流通の確保の観点からも必要である。しかしながら、現在わが国で流通しているデータベースの中でわが国独自のものは1/3にすぎないのが現状であり、わが国データベースサービスひいてはバランスある情報産業の健全な発展を図るためには、わが国独自のデータベースの構築およびデータベース関連技術の研究開発を強力に促進し、データベースの拡充を図る必要がある。

このような要請に応えるため、(財)データベース振興センターでは日本自転車振興会から機械工業振興資金の交付を受けて、データベースの構築および技術開発について民間企業、団体等に対して委託事業を実施している。委託事業の内容は、社会的、経済的、国際的に重要で、また地域および産業の発展の促進に寄与すると考えられているデータベースの構築とデータベース作成の効率化、流通の促進、利用の円滑化・容易化などに関係したソフトウェア技術・ハードウェア技術である。

本事業の推進に当たって、当財団に学識経験者の方々と構成されるデータベース構築・技術開発促進委員会(委員長 前山梨学院大学教授 蓼沼良一氏)を設置している。

この「スポーツ・パワー・インデクス パイロット版データベースの構築」は平成6年度のデータベースの構築促進および技術開発促進事業として、当財団が株式会社ビデオ・リサーチに対して委託実施した課題の一つである。この成果が、データベースに興味をお持ちの方々や諸分野の皆様方のお役に立てば幸いである。

なお、平成6年度データベースの構築促進および技術開発促進事業で実施した課題は次表のとおりである。

平成7年3月

財団法人 データベース振興センター

平成6年度 データベース構築・技術開発促進委託課題一覧

分野	課題名	委託先
社 会	1 報道ニュースのマルチメディアデータベース構築	日本電子計算(株)名古屋支店
	2 携帯型電子新聞プロトタイプの開発	(株)日本経済新聞社/(株)日経データ
	3 SPORTS POWER INDEX のパイロット版データベースの構築	(株)ビデオ・リサーチ
	4 画像付き地図資料データベースのプロトタイプの作成	(財)地図情報センター
	5 パソコンを利用した副作用症例データベースの構築調査	協立医師協同組合
中小企業振興 地域活性化	6 関西イベント&プロジェクトデータベース構築	(株)京都新聞社
	7 ハイビジョン大型映像ソフト流通促進用データベース構築	(財)大阪科学技術センター
	8 分散協調型データベースのための高度運用システムの開発と 学習支援環境への応用	(株)エマーズ
海 外	9 電子デバイス情報の電子化ドキュメントのプロトタイプ作成	電子デバイス情報サービス(株)
	10 海外ユーザ向けの国産データベース検索支援用端末ソフト ウェアの開発	カテナ(株)
技 術	11 連想検索写真データベースのプロトタイプ作成	シャープ(株)
	12 レーザー研究データベースの構築	(財)応用光学研究所
	13 砂漠化防止技術データベース	(株)新産業創造センター
	14 メディア変換型感性データベースの構築方法の研究	(財)イメージ情報科学研究所
	15 フォールトトレランスな多データベースサーバシステムに 関する調査研究	(株)シネジャーナルプロダクション
	16 創出キーワードの自動付与に関する調査研究	(株)エレクトロニック・ライブラリー

目 次

1. はじめに	1
1. 1 スポーツパワーインデクスとは.....	1
1. 2 スポーツ・パワー・インデクスのデータベースの構築について.....	2
2. 仕様の検討.....	3
2. 1 スポーツ・パワー・インデクスとは.....	3
2. 2 パイロット版データベース開発の目的・方向性.....	3
3. データベースシステムの構成.....	5
3. 1 ハードウェア・OSの仕様.....	5
3. 2 データベース開発環境.....	5
3. 3 ファイルの構成	6
4. 入力用データの作成.....	16
4. 1 入力システムについて.....	16
4. 2 データベースのファイル形式について	18
5. 検索・集計プログラムの機能.....	19
5. 1 検索・集計プログラムの概要	19
5. 2 検索条件の指定	20
5. 3 検索結果の表示	25
5. 4 ファイル出力.....	33
5. 5 メニュー体系.....	33
6. 今後の課題.....	34
6. 1 機能の拡張	34
6. 2 データ内容・領域の拡大	35
6. 3 新たなサービス提供形態の検討.....	35
7. まとめ.....	36

1. はじめに

1. 1 スポーツパワーインデクスとは

スポーツ・パワー・インデクスは、当社（株式会社ビデオ・リサーチ）がスポーツビジネスをサポートする情報サービスとして、平成5年度より調査、データ収集、また一部販売を実施しているものである。

Jリーグの発足とその爆発的な人気の獲得は、スポーツが社会現象の一つの流れを生み出すことを改めて示し、スポーツが新たな脚光を浴びたことは記憶に新しいところである。現在国内では、毎日何らかのスポーツイベントが開催されており、その件数は年間5,000件以上にも及んでいる。また、新聞・テレビ等のマスメディアを通じてスポーツについての様々な情報が届けられており、TVのスポーツ中継番組では年間4,000本以上、TVニュースでは年間20,000件以上、また新聞では一般紙1紙あたり年間10,000件以上といった膨大な情報量に及んでいる。これらの情報がスポーツの人気や普及に大きな影響をもたらしていると考えられるが、それを総合的に裏付けるデータはこれまでに存在しておらず、特にTVニュースに関してはその内容・パブリシティ量を把握することは困難であった。

一方、スポーツには様々な企業や団体が支援を行っており、資金援助から商品提供、人的な支援までその幅は広く、一説にその市場規模は全体で4兆円を越えるともいわれており、今後とも成長が予想されている。さらに地方自治体でも「地域興し」の施策としてスポーツを活用するケースが増えており、スポーツに関する総合的な動向や、スポーツイベントの効果測定が求められている。

「スポーツ・パワー・インデクス」はこれらのニーズに対応するもので、スポーツイベントの開催情報を核として、TV中継やニュースでの紹介状況や、スポーツイベントへの企業の協賛動向をイベントごとに体系づけてデータの収集を行っており、観客動員、TVの視聴率をはじめとしてTVニュースでの各スポーツイベントの紹介状況、協賛企業別の集計など、様々なマーケティング指数を提供を可能とするものである。また、一般生活者を対象としたスポーツ意識調査も

実施しており、競技別の支持層のプロフィールや各々のスポーツイベントの認知、スポンサー企業のイメージといった側面からの情報の把握も行える。

さらに「スポーツ・パワー・インデクス」では、こうした各種データの総合的な分析と検証を通して、スポーツイベントについての統一的な指標の提供を目指している。これにより、スポーツイベントの相対的な位置づけや、イベントへの協賛の効果の測定を行うツールとしてだけでなく、統一的な指標をベースにした「スポーツイベントビジネスの活性化」及び「競技の振興」に貢献するサービスの提供も意図している。

1. 2 スポーツ・パワー・インデクスのデータベースの構築について

前述のようなサービスの提供に当たっては、多方面、かつ膨大な情報の一元的な管理がその前提であり、また実際の活用シーンとしては、それらの情報から必要とする部分を抽出し、相互の比較・検討といった分析となるであろう。これらのためには、情報のデータベース化、及びそれらのデータベースを効率的に管理するシステムの存在が不可欠であり、また実際のユーザーとして想定されるマーケティングの担当者が自ら活用が可能な操作性を持つものでなければならない。

今回のスポーツ・パワー・インデクスのデータベース構築においては、開発が比較的容易で仕様の修正・変更においても柔軟、かつ低コストでの対応が可能なスタンドアロンのパソコン環境で動作するシステムとして開発を行った。このシステムの運用を通じて、顧客のニーズの把握、スポーツイベントに関する指標の整備や検証、また今後のより本格的なデータベースの構築へのステップとなるべく作業を開始した。

2. 仕様の検討

2. 1 スポーツ・パワー・インデクスとは

「スポーツ・パワー・インデクス」はスポーツイベントの開催情報を核として「スポーツイベントのメディア露出状況」「企業のスポーツイベント協賛動向」「一般生活者のスポーツ関与度、協賛企業認知」といったスポーツイベントを取り巻く各種のマーケティング情報を統合化し、スポーツビジネスをサポートする情報提供サービスを目指して企画された。

具体的な活用パターンとしては

- ・ 競合他社のスポーツイベントへの協賛動向を比較・検討
- ・ 協賛したスポーツイベントのメディアへの露出状況の把握
- ・ ターゲット層のスポーツ関与度を測定しイベント戦略・メディア戦略を立案

などを想定している。

2. 2 パイロット版データベースの目的

「スポーツ・パワー・インデクス」を事業として確立し成功させるためには、各々の情報を効率的に管理し・運用することが可能なデータベース管理システムの開発が不可欠であることは、企画の当初の段階から確認されていたことではあるが、どのような情報をデータベース化するのか、また、それを定期的かつ効率的に収集する方法など、全くの新規事業ということもあり多くの面において課題があった。

そこで今回のパイロット版データベースの構築においては、こうした課題を解決するとともに、実際の社内での運用を通じて、業界の統一的な指標としてのあり方や、情報の顧客のニーズに対応した分析方法等を検討するためのツールとしての開発が開始された。ここで提示されたデータベースシステムの要求仕様を集約すると下記のようなものとなる。

- 1) 任意のスポーツイベントを検索条件として、抽出されたデータを「試合別」「競技カテゴリ別」「競技種目別」など任意の単位での集計が可能なこと
- 2) 任意の企業を指定して、その企業が協賛したスポーツイベントを検索できること
- 3) データベースの知識のあまりない一般のユーザーで操作が可能なこと
- 4) 今後予想される仕様の変更・追加に対応が容易かつ低コストであること
- 5) 必要に応じて他のアプリケーションでのデータの活用が可能なこと
- 6) 将来的に「検索システム+データ」を組み合わせたパッケージ販売を想定した開発を行うこと

3. データベースシステムの構成

3. 1 ハードウェア・OSの仕様

「スポーツ・パワー・インデクス パイロット版データベース」のハードウェア・オペレーティングシステム (OS)の仕様は以下の通り。

- 1) 本体：日本語 MS-Windows 3.1 以上が動作する機種 (I486 以上の機種を推奨)
- 2) メモリ：8 M以上
- 3) OS：日本語 MS-Windows 3.1 以上

3. 2 データベース開発環境

- 1) データベースフォーマット：Btrieve
- 2) 開発言語：Microsoft Visual Basic Version 2.0

「Btrieve」形式については、「Btrieve」が Netware 上で使用可能なことから、将来的に LAN 環境での運用することを考慮して採用した。また、データベースの検索のためのアプリケーションは、Microsoft Visual Basic を使用して開発し、Btrieve 形式のデータベースファイルを Microsoft Visual Basic で扱うためのツールとして、「VBMan データベース・アクセス・コントロール」を使用した。

MS-Windows, Microsoft Visual Basic は米 Microsoft 社の登録商標です。

Btrieve は米 BTI 社の登録商標です。

Netware は米ノベル社の登録商標です。

VBMan データベース・アクセス・コントロール は(株)システム・ラボの登録商標です。

3. 3 データベースファイルの詳細

1) 競技マスター

- ・ ファイル名：COMP.BTR
- ・ スポーツイベントの大分類（競技種目）を特定。
- ・ 「競技タイプ」は、帳票出力の際、対戦カード等の項目の表示のコントロール等を使用

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	競技コード	テキスト	2	単独キー	
2	競技名	テキスト	24		
3	競技名カナ	テキスト	14		
4	競技タイプ	テキスト	1		1：対戦型 / 2：非対戦型

●競技コード・競技名の例

競技コード	競技名
01	サッカー
02	野球
03	ゴルフ
04	相撲
05	モータースポーツ

2) カテゴリマスター

- ・ ファイル名：CATEGORY.BTR
- ・ スポーツイベントの中分類（カテゴリ）を特定

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	競技cd	テキスト	2	セグメントキー	
2	カテゴリseq	テキスト	2	セグメントキー	カテゴリcd=競技cd+カテゴリseq
3	カテゴリ名	テキスト	48		
4	カテゴリ名カナ	テキスト	24		

- ・ ※ セグメントキー：複数の項目を組み合わせて「インデクスキー」としてあつかうもの

●カテゴリコード・カテゴリ名の例

競技コード	競技名	カテゴリコード	カテゴリ名
01	サッカー	01	Jリーグ
01	サッカー	02	高校サッカー
02	野球	01	プロ野球
02	野球	02	高校野球
03	ゴルフ	01	男子プロゴルフ
03	ゴルフ	02	女子プロゴルフ

3) シリーズマスター

- ・ ファイル名：SERIES.BTR
- ・ スポーツイベントの小分類（シリーズ・大会）を特定

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	競技cd	テキスト	2	セグメントキー	
2	カテゴリseq	テキスト	2	セグメントキー	
3	シリーズseq	テキスト	2	セグメントキー	シリーズcd=競技cd+カテゴリseq+シリーズseq
4	開催年度	テキスト	4	セグメントキー	
5	開始日	テキスト	8		yyyymmdd
6	終了日	テキスト	8		yyyymmdd
7	シリーズ名	テキスト	60		
8	シリーズ名カナ	テキスト	60		
9	選手cd	テキスト	6		優勝 or 勝利選手
10	チームcd	テキスト	6		優勝 or 勝利チーム

●シリーズコード・シリーズ名の例

競技コード	競技名	カテゴリコード	カテゴリ名	シリーズコード	シリーズ名
01	サッカー	01	Jリーグ	01	サントリーシリーズ
01	サッカー	01	Jリーグ	02	ニコスシリーズ
02	サッカー	02	高校サッカー	01	全国高校サッカー選手権
02	野球	01	プロ野球	01	セ・リーグ公式戦
02	野球	01	プロ野球	02	パ・リーグ公式戦
03	ゴルフ	01	男子プロゴルフ	01	〇〇トーナメント
03	ゴルフ	01	男子プロゴルフ	02	××オープンゴルフ

4) プログラムマスター

- ・ スポーツイベントの最小単位（試合・対戦など）を特定
- ・ ファイル名：PROGRAM.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	競技cd	テキスト	2	セグメントキー	
2	カテゴリseq	テキスト	2	セグメントキー	
3	シリーズseq	テキスト	2	セグメントキー	
4	開催年度	テキスト	4	セグメントキー	yyyy
5	プログラムseq	テキスト	3	セグメントキー	プログラムcd=競技cd+カテゴリseq+シリーズseq+開催年度+プログラムseq
6	節	テキスト	20		
7	開催日	日付	8	単独キー	yyyymmdd
8	チームcd1	テキスト	6		
9	チームcd2	テキスト	6		
10	スコア1	テキスト	3		チーム1の得点（対戦型の場合）
11	スコア2	テキスト	3		チーム2の得点（対戦型の場合）
12	会場cd	テキスト	8		会場cd=市区町村cd+会場seq
13	観客数	テキスト	6		
14	備考	テキスト	20		

5) ニュース番組テーブル

- ・ テレビニュースの番組放送データ（放送日・視聴率など）を収録したテーブル
- ・ ファイル名：NEWSPRG.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	番組seq	テキスト	5	単独キー	(ニュース記事テーブルとのマッチング用)
2	局系列cd	テキスト	1		
3	番組名cd	テキスト	2		
4	放送日	テキスト	8		
5	開始時間	テキスト	4		
6	関東	テキスト	4		
7	関西	テキスト	4		
8	名古屋	テキスト	4		
9	北部九州	テキスト	4		
10	札幌	テキスト	4		
11	仙台	テキスト	4		
12	広島	テキスト	4		
13	静岡	テキスト	4		
14	延接触世帯	テキスト	5		(千世帯)
15	合計秒数	テキスト	4		[ニュース記事]・[秒数] の合計
16	記事数	テキスト	2		[ニュース記事] 中で該当する放送日のレコード数

6) ニュース記事テーブル

- ・ テレビニュース番組で紹介された記事のデータを収録したテーブル
- ・ ファイル名：ARTICLE.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	番組seq	テキスト	5	単独キー	(ニュース番組テーブルとのマッチング用)
2	競技cd	テキスト	2	セグメントキー	
3	カテゴリseq	テキスト	2	セグメントキー	
4	シリーズseq	テキスト	2	セグメントキー	
5	開催年度	テキスト	4	セグメントキー	
6	プログラムseq	テキスト	3	セグメントキー	
7	紹介内容1	テキスト	60		
8	紹介内容2	テキスト	60		
9	紹介タイプcd	テキスト	1		
10	紹介方法cd	テキスト	1		
11	秒数	テキスト	3		
12	選手cd1	テキスト	6		
13	チームcd1	テキスト	6		
14	選手cd2	テキスト	6		
15	チームcd2	テキスト	6		
16	選手cd3	テキスト	6		
17	チームcd3	テキスト	6		
24	記事ポジション	テキスト	2		番組中でのその記事の紹介順

7) テレビ中継テーブル

- ・ テレビ中継の番組放送データを収録したテーブル（全国8地区分）
- ・ ファイル名：TVBRDCST.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	番組cd	テキスト	5	単独キー	V R・システム管理部のコード
2	競技cd	テキスト	2	セグメントキー	
3	カテゴリseq	テキスト	2	セグメントキー	
4	シリーズseq	テキスト	2	セグメントキー	
5	開催年度	テキスト	4	セグメントキー	
6	プログラムseq	テキスト	3	セグメントキー	
7	放送日	テキスト	8		yyyymmdd
8	放送開始	テキスト	4		hhmm
9	放送分数	テキスト	4		
10	放送局cd	テキスト	2		地区cd+局系列cd
11	放送形態cd	テキスト	1		
12	関東視聴率	テキスト	4		
13	関西視聴率	テキスト	4		
14	名古屋視聴率	テキスト	4		
15	北九州視聴率	テキスト	4		
16	札幌視聴率	テキスト	4		
17	仙台視聴率	テキスト	4		
18	広島視聴率	テキスト	4		
19	静岡視聴率	テキスト	4		
20	延接触世帯数 ※	テキスト	5		千世帯

※延接触世帯数：各放送局別の視聴可能世帯数 × 番組視聴率 の8地区分の合計
 なお、視聴可能世帯数は民放連発表の資料に準拠

8) テレビCMテーブル

- ・ テレビの試合中継において出稿されたテレビCMのデータを収録したテーブル
- ・ ファイル名：TVCM.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	放送日	テキスト	8	セグメントキー-1	YYYYMMDD (中継テーブルのレコードについて)
2	番組cd	テキスト	5	セグメントキー-1	V R・システム管理部コード
3	放送開始	テキスト	4		hhmm
4	放送局cd	テキスト	2		地区cd+局系列cd
5	タイム区分	テキスト	1		1:タイム 2:スポット 3:スプレ
6	業種cd	テキスト	2	セグメントキー-1	システム管理部 の CMマスター より
7	広告主cd	テキスト	4	セグメントキー-2	システム管理部 の CMマスター より
8	商品種類cd	テキスト	5	セグメントキー-2	システム管理部 の CMマスター より
9	銘柄cd	テキスト	3	セグメントキー-2	システム管理部 の CMマスター より
10	本数	テキスト	2		
11	秒数	テキスト	2		
12	G R P	テキスト	5		
13	延べ接触世帯数	テキスト	5		

9) スポンサーテーブル

- ・ 企業のスポーツイベントへの協賛の情報を収録したテーブル
- ・ 企業の協賛の対象は「シリーズ・大会」を基本とする。
- ・ ファイル名：SPONSOR.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	業種cd	テキスト	2	セグメントキー1	スポーツ・パワー・インデクスのコード
2	企業seq	テキスト	4	セグメントキー1	スポーツ・パワー・インデクスのコード
3	スポンサー対象	テキスト	1		1:看板 2:ユニフォーム 3:ステッカー
4	スポンサータイプ	テキスト	1		
5	競技cd	テキスト	2	セグメントキー2	
6	カテゴリseq	テキスト	2	セグメントキー2	
7	シリーズseq	テキスト	2	セグメントキー2	
8	開催年度	テキスト	4	セグメントキー2	
9	チームcd	テキスト	6		
10	ブランド名	テキスト	30		スポンサー対象が「看板」「ユニフォーム」などの場合

10) 競技場マスター

- ・ スポーツイベントの開催された競技場の情報を収録したテーブル
- ・ 競技場のコードは、所在地の所在地の「市区町村コード」を内包する。
- ・ ファイル名：STADIUM.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	市区町村cd	テキスト	5	セグメントキー	
2	会場seq	テキスト	3	セグメントキー	会場cd=市区町村cd+会場seq
3	競技場名	テキスト	40		
4	競技場名カナ	テキスト	40		
5	所在地	テキスト	40		(=住所)
6	収容人数	数値	6		
7	使用競技1	テキスト	2		その会場を使用する競技 (=競技テーブルのコード)
8	使用競技2	テキスト	2		
9	使用競技3	テキスト	2		
10	使用競技4	テキスト	2		
11	使用競技5	テキスト	2		

1 1) 市区町村マスター

- ・ 市区町村のコード・名称を管理するテーブル（競技場・企業マスターで使用）
- ・ ファイル名：CITY.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	都道府県cd	テキスト	2	セグメントキー	
2	市区町村seq	テキスト	3	セグメントキー	市区町村cd=都道府県cd+市区町村seq
3	市区町村名	テキスト	20		
4	市区町村カナ	テキスト	20		
5	備考	テキスト	20		

1 2) 都道府県マスター

- ・ 都道府県のコード・名称を管理するテーブル
- ・ ファイル名：PREFECTU.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	都道府県cd	テキスト	2	単独キー	
2	都道府県名カナ	テキスト	10		
3	都道府県名	テキスト	10		

1 3) チームマスター

- ・ 各々のスポーツのチームの情報を管理するテーブル
- ・ 「プログラムマスター」「TVニュース記事テーブル」等で使用
- ・ ファイル名：TEAM.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	競技cd	テキスト	2	セグメントキー	
2	チームseq	テキスト	4	セグメントキー	チームcd=競技cd+チームseq
3	カテゴリseq	テキスト	2		※属性として扱う
4	チーム名	テキスト	40		
5	チーム名カナ	テキスト	20		

1 4) 選手マスター

- ・ スポーツ選手の情報を管理するテーブル
- ・ 「TVニュース記事テーブル」等で使用
- ・ ファイル名:PLAYER.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	選手cd	テキスト	6	単独キー	
2	選手名	テキスト	40		
3	選手名カナ	テキスト	20		
4	選手性別	テキスト	1		1:男性 2:女性
5	生年月日	テキスト	8		yyyymmdd
6	競技cd	テキスト	2		※属性として扱う
7	チームcd	テキスト	6		※最新の情報を付加
8	ポジション	テキスト	20		ex. 投手/ゴールキーパー etc.
9	調査年月日	テキスト	8		YYYYMMDD
10	備考	テキスト	20		

1 5) 番組名マスター

- ・ テレビニュース番組の名称・放送局等の情報を管理
- ・ 「ニュース番組テーブル」から番組名・放送局名等を参照する
- ・ ファイル名:TVPRG.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	番組名cd	テキスト	2	単独キー	系列cd+seq
2	番組名	テキスト	40		
3	番組名カナ	テキスト	20		

1 6) 紹介タイプマスター

- ・ テレビニュースの記事のタイプ（結果/特集）のマスター
- ・ 「ニュース記事テーブル」で使用
- ・ ファイル名:INDCTYP.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	紹介タイプcd	テキスト	1	単独キー	
2	紹介タイプ	テキスト	10		

17) 紹介方法マスター

- ・ テレビニュースの記事の紹介方法（VTR・出演…）のマスター
- ・ 「テレビ中継テーブル」で使用
- ・ ファイル名：INDCTWAY.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	紹介方法cd	テキスト	1	単独キー	
2	紹介方法	テキスト	10		

18) 放送形態マスター

- ・ テレビ中継の放送形態（生放送、録画、その他）のマスター
- ・ 「テレビ中継テーブル」で使用
- ・ ファイル名：BRDCSTFM.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	放送形態cd	テキスト	1	単独キー	
2	放送形態	テキスト	10		

19) 系列マスター

- ・ 放送局の系列名・コードを管理
- ・ ファイル名：STSERIES.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	系列cd	テキスト	1	単独キー	
2	系列名	テキスト	10		

20) 放送局マスター

- ・ 放送局の名称・コードを管理
- ・ ファイル名：TVST.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	地区cd	テキスト	1	セグメントキー	1:関東 2:関西 3:名古屋 4:北部九州 5:札幌 6:仙台 7:仙台 8:静岡
2	局系列cd	テキスト	1	セグメントキー	1:NTV系 2:TBS系 3:CX系 4:ANB系 5:TX系 6:NHK系
3	放送局名	テキスト	12		
4	放送局名カナ	テキスト	12		
5	略称	テキスト	6		例：NTV, TBS, CX …
6	世帯数	テキスト	5		千世帯（視聴可能世帯数 民放連発表）

2 1) スポンサータイプマスター

- ・ スポーツイベントへの企業の協賛のタイプ（主催／冠協賛…）を管理
- ・ ファイル名：SPONTYPE.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	スポンサータイプ	テキスト	1	単独キー 1	
2	スポンサータイプ名	テキスト	10		ex. 主催／協賛／協力 etc.

2 2) 企業マスター

- ・ 企業の名称・コード等の情報を管理
- ・ 「スポンサーテーブル」において使用
- ・ ファイル名：ENTERPRS.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	業種cd	テキスト	2	セグメントキー 1	
2	企業seq	テキスト	4	セグメントキー 1	企業cd=業種cd+企業seq
3	CM企業cd	テキスト	6	単独キー 1	テレビCM用
4	企業グループcd	テキスト	2	単独キー 2	企業グループに属している場合
5	企業名	テキスト	50	単独キー 3	
6	企業名ヨミ	テキスト	50		
7	正式名称	テキスト	60		
8	都道府県cd	テキスト	2		
9	市区町村seq	テキスト	3		
10	郵便番号	テキスト	6		
11	住所 1	テキスト	60		
12	住所 2	テキスト	60		
13	担当セクション名	テキスト	24		
14	担当役職名	テキスト	20		
15	担当者氏名	テキスト	16		
16	電話番号	テキスト	12		
17	FAX番号	テキスト	12		
18	データ作成日	テキスト	8		YYYYMMDD

2 3) 企業グループマスター

- ・ 企業グループ・系列の名称・コードを管理
- ・ ファイル名：GROUP.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	企業グループcd	テキスト	2	単独キー	
2	企業グループ名	テキスト	40		
3	企業グループ名カナ	テキスト	20		

2 4) 業種マスター

- ・ 業種名・コードを管理
- ・ 企業を対象とした検索条件の設定の際、業種を指定した企業の絞り込み等に対応
- ・ 企業マスターにおいてコードの一部として使用
- ・ ファイル名：INDUSTRY.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	業種cd	テキスト	2	単独キー	
2	業種名	テキスト	20		
3	業種名カナ	テキスト	20		

2 5) 商品種類マスター

- ・ テレビCMの管理用
- ・ ファイル名：GOODSKDS.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	商品種類cd	テキスト	5	単独キー	
2	商品種類名	テキスト	36		
3	商品種類名カナ	テキスト	18		

2 6) 銘柄マスター

- ・ テレビCMの管理用
- ・ ファイル名：TRADEMAK.BTR

●ファイルの構造

	項目名	タイプ	桁数	インデクス	備考
1	業種cd	テキスト	2	セグメントキー	システム管理部 の CMマスター より
2	広告主cd	テキスト	4	セグメントキー	システム管理部 の CMマスター より
3	商品種類cd	テキスト	5	セグメントキー	システム管理部 の CMマスター より
4	銘柄cd	テキスト	3	セグメントキー	システム管理部 の CMマスター より
5	企業名	テキスト	50		
6	銘柄名	テキスト	50		

4. 入力用データの作成

4. 1 入力システムについて

「スポーツ・パワー・インデクス パイロット版データベース」で使用するデータの作成に当たっては、検索・集計用に作成したプログラムとは別に、Windows 上で動作するデータベース管理ソフト（Microsoft Access）を使用した入力用のフォームを作成して、入力作業を行うこととした。

データ入力のステップとしては、まず、「スポーツイベントの開催状況」をマスターとして登録しておき、スポーツイベントに関連する各種のデータ（テレビ中継、テレビニュース、企業の協賛動向など）の入力時に、スポーツイベントの開催状況マスターのデータを参照して、ここでマスター化されているスポーツイベントについては、メニューからそれを選択して競技の情報・コード等の入力が行えるシステムとした。

4. 1. 1 「スポーツイベント開催マスター」の作成

- 1) 新聞、雑誌、及び競技団体の発表の資料を中心に情報を収集
- 2) 「競技種目」「競技カテゴリ」をリストより選択・指定
- 3) 「シリーズ・大会」の情報を入力し登録すると、そのイベントの「シリーズコード」が自動発番され、また、続いて「試合」の情報を入力すると「プログラムコード」が自動発番され、スポーツイベントのマスターとして登録が行われる。
- 4) また「競技場」など他のマスターとなるテーブルを参照して入力するデータのうち、イベントの指定時にマスター化されていない内容の場合には、必要に応じて他のマスターテーブルの修正・追加を行うことができる。

4. 1. 2 「TV中継」データの作成

- 1) 当社の視聴率集計のホストコンピュータより、スポーツ番組のコードで抽出したファイルを用意する
- 2) 「MS-ACCESS」で作成したフォームに、ホストより抽出したスポーツ番組のデータ（放送日・放送分数・視聴率など）を取り込む。
- 3) 画面上で番組タイトル・放送日等を確認し、スポーツイベント開催マスターを参照し、メニューより該当するスポーツイベント・試合の指定を行う。
- 4) また、TV中継データの入力の際、マスターに未登録のスポーツイベントの場合には、スポーツイベント開催マスターの登録画面に切り替えることが可能である。

4. 1. 3 「TVニュースパブリシティデータ」のデータ作成

- 1) 対象となるニュース番組を録画し、その際に時刻（時・分・秒）を同時に記録させる。
- 2) VTRを確認し、紹介されたスポーツイベント・選手・紹介のタイプ・紹介秒数等を集計用紙に記入する。
- 3) 2)の集計用紙をもとにデータを入力する。
- 4) 「TV中継データ」と同様に、スポーツイベント開催マスターを参照し、メニューより該当するスポーツイベント・試合の指定を行う。

4. 1. 4 「企業協賛動向」のデータ作成

- 1) スポーツイベント開催マスターより、企業協賛の入力を行うスポーツイベントを指定する。また、原則として「シリーズ・大会」を協賛の単位とする。
- 2) 「企業マスター」を参照し、メニューから協賛を行った企業を選択する
- 3) 他のデータ作成時と同様に、企業マスターに未登録の場合には、企業マスターの登録を行うことができる。

4. 2 データベースのファイルの取り扱いについて

今回のパイロット版データベースの開発では、検索・集計システムで「Btreave」のデータベース形式を採用しているため、データ入力システムにおいても、「MS-Access」の外部データベースファイルへの「アタッチ」機能を利用して、「MS-Access」上の入力用の「フォーム」から「Btreave」形式のデータベースファイルへアクセスし、データの入力・修正が可能な入力システムをとっている。

この機能を利用して、今回の検索・集計システムでは実行できない「特別集計作業」や「グラフ出力」、「帳票作成」等が行える体制となっている。

また、パイロット版の検索システムの運用と並行して、今後の開発のためのテストをこの機能を利用して実施することを予定している。

5. 検索・集計プログラムの機能

5. 1 検索・集計プログラムの概要

「スポーツ・パワー・インデクス パイロット版データベース」の検索・集計プログラムの機能は、「検索対象とするスポーツイベントの指定」と「抽出されたスポーツイベントの表示・再集計」に大別される。

まず、スポーツイベントの検索指定では、

- ・スポーツイベントの開催情報（競技名・日付・チーム名等）
- ・スポーツイベントに協賛した企業

を組み合わせ指定することができる。また、検索を実行し抽出されたスポーツイベントに対して、

- ・イベントのパワーの指数（観客数・メディアでの露出など）によるランキング
- ・競技の単位（種目／競技カテゴリ／シリーズ・大会など）による各指数の再集計

などの分析が可能である。

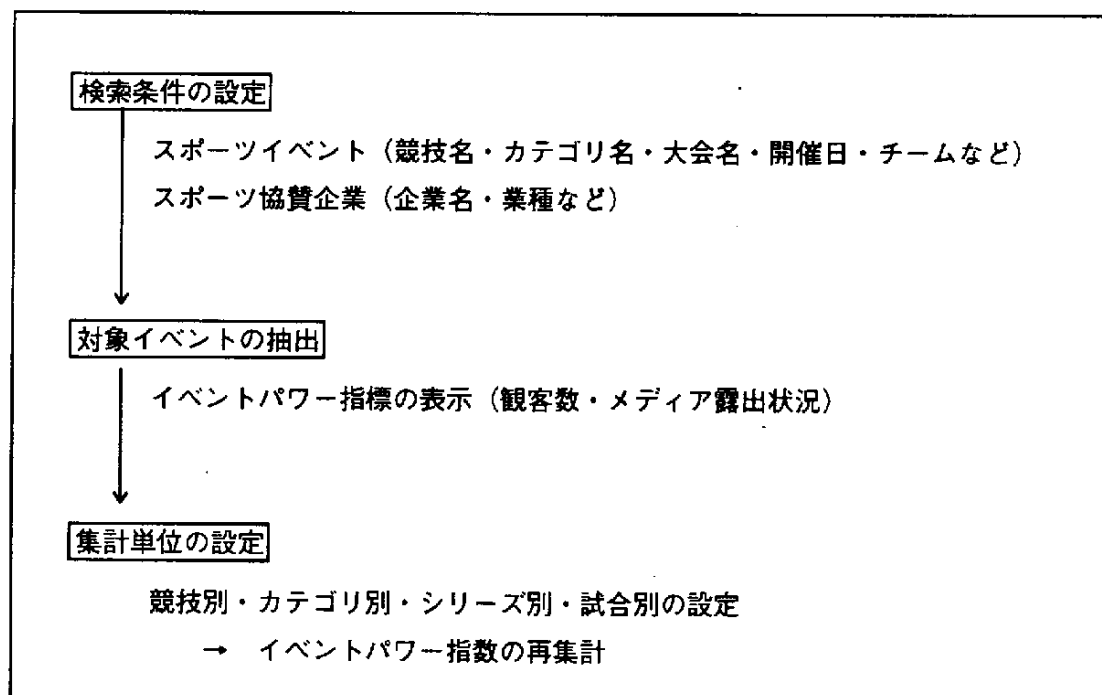


図 5-1 検索・集計プログラムの概要

5. 2 検索条件の指定

プログラムが起動すると、「企業・業種」の指定画面が表示される。これは、企業名を指定しその企業がスポンサー（主催・協賛・協力など）を行ったスポーツイベントを検索するものである。また、画面上部の「競技」のチェックボックスをマウスでクリックすることで、スポーツイベントの開催情報（開催年月日／競技種目名／チーム名など）の指定画面に切り替わる。

「企業・業種」と「競技」のそれぞれの画面は検索条件の指定中、いつでも切り替えて条件の設定・追加等を行うことが可能であり、また、「企業・業種」と「競技」の組み合わせて指定した場合は「and 条件」として検索が実行される。

図 5-2 検索条件設定画面（企業・業種指定）

	競技	カテゴリ	シリーズ・大会	チーム
1	全競技			
2				
3				
4				
5				

図 5-3 検索条件設定画面（スポーツイベント指定）

5. 2. 1 企業・業種の指定

企業名を指定し、スポーツイベントへのスポンサード（協賛・主催・協力など）状況について、企業別に検索を実行する。企業名の指定に際しては、企業名を直接入力しての指定だけでなく、「業種の指定」、及び「企業名の一部の入力」を併用して、検索対象を絞り込むことが可能である。

1) 業種の絞り込みの指定

- ・「業種」は、デフォルトでは「全業種」に設定
- ・ドロップダウンメニューより業種を選択

2) 企業名の絞り込み指定

- ・「企業名」の枠内に入力（全角漢字）
- ・企業名指定では、「前方一致検索」「中間一致検索」の選択が可能
- ・「候補検索」のボタンをクリック
- ・「候補企業」のウィンドウに、条件に該当する企業のリストが表示

3) 検索対象企業の指定

- ・検索する対象の企業を選択し、 ボタンをクリック。
- ・候補企業全体を指定する場合には、 をクリック
- ・指定企業のウィンドウに表示
- ・画面表示で検索が実行される

図 5-4 業種（食品）を指定し検索対象企業を指定する

SPORTS Power Index

ファイル(F) 検索(S) 表示(O) ヘルプ(H) ヘルプ(H)

検索条件の設定

☒ 企業・業種(E) ☐ 競技(C)

期間(P) 1994年 01月 01日(土) ~ 1994年 12月 31日(土)

業種(1) 企業名(N) ☒ 前方 ☐ 中間

全業種 全 候補検索

候補企業(C)

- 全業工業
- 全日空商事
- 全日空ビルディング
- 全日本空輸
- 全日空エンタープライズ
- 全日空ワールド
- 全農
- 全国朝日放送

>

>>

<

<<

消去

指定企業(A)

- 全日本空輸
- 全日空エンタープライズ

図 5-5 企業名により候補企業の絞り込みを行う

5. 2. 2 競技の指定

スポーツイベントの内容（競技名・開催日程・チームなど）を検索項目として指定し、抽出されたイベントに関する各種のマーケティング指標を表示し、スポーツイベントのもつパワーを相対的に比較することができる。

1) 開催期間の指定

- ・検索の対象となる期間の開始日と終了日をそれぞれ指定する。ドロップダウンリストよりマウスで目的の日付を入力する。
- ・開催期間の指定を行わない場合は、その時点でデータベースに登録されている全期間が対象となる

2) 競技情報の指定

- ・競技情報は同時に5件まで指定が可能（各々について「or 検索」）
- ・一覧表をクリックするとドロップダウンメニューが開き、検索条件の指定を行う
- ・「競技」「カテゴリ」「シリーズ・大会」「チーム」のそれぞれについて指定が可能。また、「カテゴリ」「シリーズ・大会」については、それぞれの選択時に指定されている「競技」「カテゴリ」に対応したメニューが表示される。
- ・各項目ともデフォルトでは「全指定」（全競技・全カテゴリなど）となっており、「1994年／サッカー／Jリーグ／全シリーズ・大会」といった指定が可能
- ・「画面出力」ボタンをクリックすると検索が開始される。

SPORTS Power Index

ファイル(F) 検索(S) 表示(V) データ(W) ヘルプ(H)

検索条件の設定

☐ 企業・業種(E) ☒ 競技(C)

期間(P) 1994年 01月 01日(土) ~ 1994年 12月 31日(土)

	競技	カテゴリ	シリーズ・大会	チーム
1	サッカー	Jリーグ	全シリーズ・大会	全チーム
2	サッカー	全カテゴリ		全チーム
3				
4				
5				

画面出力(D) ファイル出力(F) 集計単位(S) ソート(O) 終了(X)

図 5-6 スポーツイベント（競技・カテゴリ）を検索条件に指定

5. 2. 3 表示・集計単位の指定

検索したスポーツイベントを表示させる際に、集計の基準となる競技の単位の指定が可能（「集計ボタン」をクリック）。

集計の単位は「競技別」「カテゴリ別」「シリーズ・大会別」「試合別」から選択する。また、指定を行わない場合は「シリーズ・大会別」で集計した結果が表示される。

SPORTS Power Index

ファイル(F) 検索(S) 表示(D) ヘルプ(H) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

検索条件の設定

● 企業・業種(E) ○ 競技(C)

期間(P) 1994年 01月 01日(土) ~ 1994年 12月 31日(土)

業種(I) 企業名(N) ● 前方 ○ 中間

全業種 全 候補検索

候補企業(C) 指定企業(A)

全業工業 全日本空輸 全日本空エントプライズ

全日本空商事 全日本空ビルディ

全日本空輸 全日本空エント

全日本空ワールド 全農

全国朝日放送

集計単位の選択

○ 競技 ○ カテゴリ

● シリーズ ○ 試合

確定(D) 取消(C)

画面出力(D) ファイル出力(F) 集計単位(S) ソート(O) 終了(X)

図 5-7 集計単位の指定

5. 3 検索結果の表示

5. 3. 1 一覧表の表示

- ・指定された条件に該当するスポーツイベントを一覧表形式で表示を行う。
- ・表示項目のうち重複する項目については、一覧表の上部に「ヘッダー」項目として表示させる。
- ・デフォルトで表示させる指数項目は、「観客数」「TV中継の延べ接触世帯数*」「TVニュース紹介回数」「TVニュース紹介秒数」である。

SPORTS Power Index					
ファイル(F) 検索(S) 表示(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)					
集計 [シリーズ・大会] (期間: 1993/9/1~1993/12/31)					
競技	ゴルフ				
カテゴリ	JPGA・ツアー				
	シリーズ・大会	観客数	延接触 世帯数	紹介 回数	紹介秒数
25	日本プロゴルフマッチプレー選手権ユニシフ	11,019	4,257	28	1,490
26	サントリーオープン	22,982	3,687	28	1,320
27	全日空オープン	32,518	3,745	26	1,430
28	ジーン・サラゼン・ジュンクラシック	17,024	4,028	21	1,010
29	東海クラシック	47,180	4,632	34	972
30	第58回日本オープンゴルフ選手権	18,141	6,330	38	1,750
31	アサヒビールゴルフダイジェスト	14,357	5,036	29	1,284
32	ブリヂストンオープン	21,365	3,025	29	994
33	ABC主催 LARK CUP GOLF	43,838	6,059	33	1,421
34	ダイワインターナショナル	9,975	3,078	27	1,324
35	住友VISA太平洋マスターズ	23,249	5,378	34	2,362
36	ダンロップフェニックス	42,175	4,970	36	2,048
37	カシオワールドオープン	25,805	3,911	40	2,440
38	第30回ゴルフ日本シリーズ日立カップ	45,193	7,259	41	3,903
39	大京オープン	27,394	1,990	33	1,839

図 5-8 検索結果の表示

5. 3. 2 表示項目の追加・変更

・画面最上部のメニューバーより、「表示」－「表示項目」を選択し、デフォルト表示以外の項目の表示、及び表示項目の切り替えを選択する。

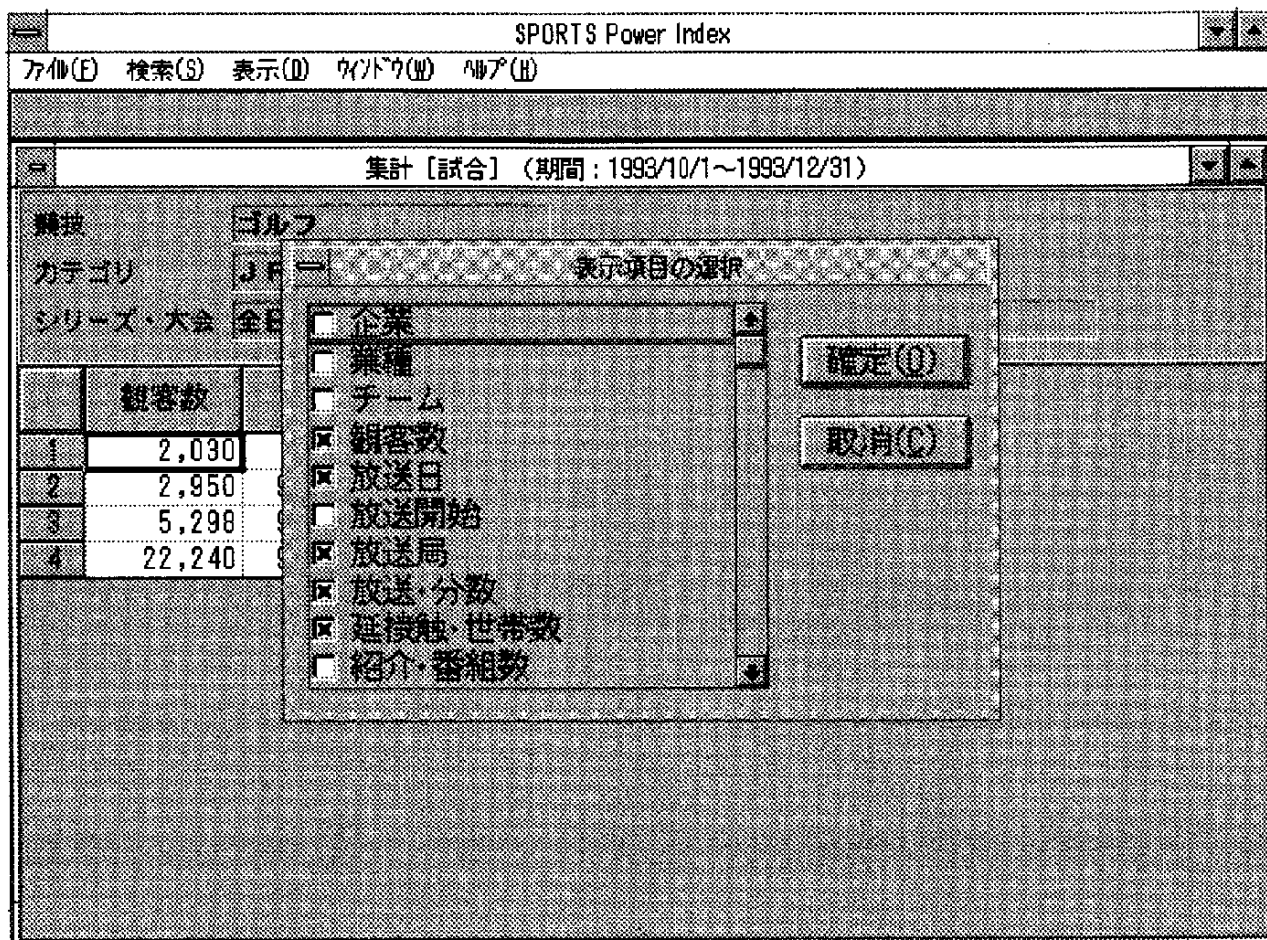


図 5-9 表示項目の選択

5. 3. 3 集計単位の変更

- ・画面最上部のメニューバーより、「表示」→「集計単位」を選択
- ・「集計単位の選択」ウィンドウが開き、「再設定する集計単位」を指定し、「確定」をクリックすると、選択された集計単位により、再度集計が実行される。
- ・設定されている「競技」「企業」などの検索条件の変更は行わない。

SPORTS Power Index							
一覧(E) 検索(S) 表示(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)							
表示項目の選択(O)							
ソート(O)							
集計単位(O)		競技 1~2000/12/31					
詳細情報(O)							
		カテゴリ シリーズ・大会 試合		TV 放映回数	延接触 世帯数	紹介秒数	
1	サッカー		9	203	341,702	56,597	
2	野球	956	24,761,097	5251	1,062,481	137,082	
3	ゴルフ	489	1,746,493	210	258,235	42,036	
4	モータースポーツ	273	444,600	0	0	8,482	
5	バレーボール	72	0	0	0	5,846	
6	バスケットボール	63	0	0	0	3,324	
7	マラソン・駅伝	63	0	0	0	12,850	
8	陸上(トラック競技)	28	0	0	0	3,029	

図 5-10 集計単位の変更設定 集計単位は「競技別」の状態

SPORTS Power Index							
一覧(E) 検索(S) 表示(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)							
集計【カテゴリ】(期間: 1993/1/1~2000/12/31)							
競技 サッカー							
	カテゴリ	試合数	観客数	TV 放映回数	延接触 世帯数	紹介秒数	
1	Jリーグ	263	4,701,992	188	276,144	42,434	
2	社会人サッカー	1	0	0	0	325	
3	高校サッカー	106	0	0	0	537	
4	大学サッカー	5	0	0	0	485	
5	女子サッカー	1	0	0	0	42	
6	海外プロサッカー	2	52,275	1	3,343	1,961	
7	国別対抗サッカー	31	319,302	14	62,215	10,564	
8	中学生サッカー	4	0	0	0	249	

図 5-11 集計単位を「カテゴリ別」に変更した結果表示

SPORTS Power Index							
一覧(F) 検索(S) 表示(D) 絞り込み(W) 一覧(H)							
集計 [シリーズ・大会] (期間: 1993/1/1~1993/10/31)							
競技	サッカー						
カテゴリ	Jリーグ						
	シリーズ・大会	試合数	観客数	TV 放映回数	延接触 世帯数	紹介回 数	紹介秒数
1	サントリーシリーズ	90	1,518,771	74	97,492	386	27,956
2	オールスター	1	42,700	1	6,247	10	921
3	ニコスシリーズ	90	1,717,039	80	131,900	323	22,927
4	ヤマザキナビスコカップ	39	733,734	14	9,431	170	9,922
5	チャンピオンシップ	2	106,563	2	12,485	21	1,310
6	天皇杯	35	517,108	15	16,974	144	9,002

図 5-12 集計単位を「シリーズ・大会」に変更した結果表示

SPORTS Power Index						
一覧(F) 検索(S) 表示(D) 絞り込み(W) 一覧(H)						
集計 [試合] (期間: 1993/10/1~1993/12/31)						
競技	サッカー					
カテゴリ	Jリーグ					
シリーズ・大会	ニコスシリーズ					
	チーム	観客数	放送日	延接触 世帯数	紹介秒 数	*
48	横浜マリノス*浦和レッズ	45,748	93/11/06	3,105	281	
49	名古屋グランパスエイト*鹿島アントラーズ	14,207	93/11/06	333	344	
50	ヴェルディ川崎*横浜マリノス	11,584	93/11/06	377	310	
51	浦和レッズ*サンフレッチェ広島	55,243	93/11/10	6,662	1,168	
52	横浜フリューゲルス*名古屋グランパスエイト	8,258	93/11/10	51	321	
53	鹿島アントラーズ*ガンバ大阪	13,205	93/11/10	119	291	
54	清水エスパルス*ジェフユナイテッド市原	13,417	93/11/10	67	467	
55	ガンバ大阪*サンフレッチェ広島	17,540	93/11/10	145	555	
56	ジェフユナイテッド市原*ヴェルディ川崎	19,290	93/11/13	734	210	
57	浦和レッズ*名古屋グランパスエイト	19,524	93/11/13	4,018	671	
58	鹿島アントラーズ*横浜マリノス	9,347	93/11/13	309	230	
59	清水エスパルス*横浜フリューゲルス	14,325	93/11/13	4,809	261	
60	サンフレッチェ広島*ヴェルディ川崎	16,080	93/11/13	1,578	430	
61	ジェフユナイテッド市原*浦和レッズ	13,906	93/11/17	222	632	*

図 5-13 集計単位を「試合別」に変更した結果表示

5. 3. 4 詳細項目の表示

- ・表示されているスポーツイベントについての各種の情報を表示を行う
- ・画面上部のメニューバーより「表示」→「詳細項目表示」を選択すると詳細表示を行う項目のリストが表示される。

選択可能な項目は下記の通り

- (1) 試合情報：スポーツイベントの情報（スコア・優勝者・競技場）
- (2) TV中継：スポーツイベントのテレビ中継視聴率（全国8地区）
- (3) TVニュース：スポーツイベントを紹介したニュース番組のデータ
- (4) TVCM：TV中継番組で出稿のあったTVコマーシャルのデータ
- (5) 協賛企業：そのスポーツイベントへの協賛企業の一覧

SPORTS Power Index ~ [集計][試合] (期間: 1993/10/1~1993/12/31)						
ファイル(E) 検索(S) 表示(O) タイトル(W) ヘルプ(H)						
		表示項目の選択(O) ソート(O)				
競技	サ	集計単位(U)				
カテゴリ	J	詳細情報(O)		試合		
シリーズ・大会	ニコスシリーズ		TV中継 TVニュースパブリシティ TVコマーシャル			
		協賛企業				
	チーム	試合数	放送日	延接触 世帯数	紹介秒 数	
48	横浜マリノス*浦和レッズ	45,748	93/11/06	3,105	261	
49	名古屋グランパスエイト*鹿島アントラーズ	14,207	93/11/06	333	344	
50	ヴェルディ川崎*横浜マリノス	11,584	93/11/06	377	310	
51	浦和レッズ*サンフレッチェ広島	55,243	93/11/10	6,662	1,168	
52	横浜フリューゲルス*名古屋グランパスエイト	8,258	93/11/10	51	321	
53	鹿島アントラーズ*ガンバ大阪	13,205	93/11/10	119	291	
54	清水エスパルス*ジェフユナイテッド市原	13,417	93/11/10	67	467	
55	ガンバ大阪*サンフレッチェ広島	17,540	93/11/10	145	555	
56	ジェフユナイテッド市原*ヴェルディ川崎	19,290	93/11/13	734	210	
57	浦和レッズ*名古屋グランパスエイト	19,524	93/11/13	4,018	671	
58	鹿島アントラーズ*横浜マリノス	9,347	93/11/13	309	230	
59	清水エスパルス*横浜フリューゲルス	14,325	93/11/13	4,809	261	
60	サンフレッチェ広島*ヴェルディ川崎	16,080	93/11/13	1,578	430	
61	ジェフユナイテッド市原*浦和レッズ	13,906	93/11/17	222	632	
62	横浜フリューゲルス*鹿島アントラーズ	53,570		0	508	
63	横浜マリノス*ガンバ大阪	14,186	93/11/17	40	407	

図 5-14 詳細項目の表示を設定する

SPORTS Power Index									
77件(E) 検索(S) 表示(O) 絞り込み(W) 並び替え(H)									
集計【試合】 (期間: 1993/10/1~1993/12/31)									
競技	サッカー								
カテゴリ	Jリーグ								
シリーズ・大会	試合								
	スコア・結果	1 - 2							触数 紹介
16	横浜フ	優勝者							111
17	横浜マ								44
18	名古屋	競技場	横浜市三ツ沢公園球技場						184
19	サンフ								125
20	ガンバ		確認(O)						100
21	ヴェル								102
22	浦和レッズ*ジェフユナイテッド市原			10,195	93/08/14	1,529			
23	鹿島アントラーズ*横浜フリューゲルス			9,368		0			
24	名古屋グランパスエイト*清水エスパルス			14,035		0			
25	ヴェルディ川崎*名古屋グランパスエイト			25,301	93/08/15	317			
26	ガンバ大阪*ジェフユナイテッド市原			54,977	93/08/19	4,772			
27	浦和レッズ*横浜フリューゲルス			20,438	93/08/20	974			
28	横浜マリノス*サンフレッチェ広島			9,267		0			

図 5-15 詳細表示の例 (試合情報)

SPORTS Power Index										
77件(E) 検索(S) 表示(O) 絞り込み(W) 並び替え(H)										
集計【試合】 (期間: 1993/1/1~2000/12/31)										
競技		ゴルフ								
カテゴリ		JPGA・ツアー								
		TV中継							放送 分数	
		地区別平均視聴率(%)								
1	東京	関東	関西	名古屋	北九州	札幌	仙台	広島	静岡	
2	東京	12.5	10.5	13.3	9.8	10.3	11.2	13.3	10.2	
3	東京								84	
4	東京								84	
5	イン								0	
6	イン	確認(O)							0	
7	イン								84	
8	インベリアルトーナメント				2,882					0
9	ダイドードリンコ静岡オープン				3,124	93/03/18	15:00	静岡放送		54
10	ダイドードリンコ静岡オープン				3,908	93/03/19	15:00	静岡放送		54
11	ダイドードリンコ静岡オープン				9,315	93/03/20	15:00	東京放送		54
12	ダイドードリンコ静岡オープン				13,872	93/03/21	15:30	東京放送		84
13	テラーメイドKSBオープン				1,597					0
14	テラーメイドKSBオープン				2,247					0
15	テラーメイドKSBオープン				4,512	93/03/22	15:00	テレビ朝日		54

図 5-16 詳細表示の例 (TV中継視聴率)

SPORTS Power Index - [集計 [試合] (期間: 1993/10/1~1993/12/31)]						
77件(E) 検索(S) 表示(D) 77件(W) 77件(H)						
競技 サッカー						
TVニュースバブリンティ						
	番組名	開始時刻	平均視聴率	紹介秒数	紹介順	ニュース数
1	スポーツTODAY	23:00	1.15	70	5	18
2	ニュースプラス1	18:00	6.38	7	7	11
3	ニュースフロンティア	23:30	6.29	42	5	8
4	サタデースポーツ	23:00	6.11	89	5	21
5	NNNぎょうの出来事	23:30	7.05	22	5	17
確認(O)						
60	サンフレッチェ広島*ヴェルディ川崎		16,080	93/11/13	1,578	430
61	ジェフユナイテッド市原*浦和レッズ		13,906	93/11/17	222	632
62	横浜フリューゲルス*鹿島アントラーズ		53,570		0	508
63	横浜マリノス*ガンバ大阪		14,106	02/11/17	40	407

図 5-17 詳細項目の表示例 (TVニュースでの紹介状況)

SPORTS Power Index		
77件(E) 検索(S) 表示(D) 77件(W) 77件(H)		
集計 [試合] (期間: 1993/10/1~1993/12/31)		
競技 ゴルフ		
カテゴリ JPGA・ツアー		
シリーズ・大会 全日本オープン		
協賛企業		
	冠協賛・特別協賛企業名	スポンサータイプ
1	1 全日本空輸	主催
2	2 アサヒビール	協賛
3	3 ニッカウキスキー	協賛
4	4 タイドーリミテッド	協賛
	5 プリヂストン	協賛
	6 日商岩井	協賛
	7 日本ユニシス	協賛
	8 国際興業	協賛
	9 札幌テレビ放送	後援
	10 北海道新聞社	後援
確認(O)		

図 5-18 詳細項目の表示例 (協賛企業リスト)

5. 3. 5 ソートの設定

- ・検索結果の出力の際、ソート対象とする項目、及びソート順の指定が可能
- ・ソート対象にできる項目（それぞれ、昇順、逆順の指定が可能）

- (1) 開催日程順
- (2) 競技・カテゴリ順（イベントコード順）
- (3) チーム順
- (4) 延べ接触世帯数順
- (5) 競技場稼働率順
- (6) テレビ中継視聴率順（8地区別の指定が可能）
- (7) 開催地区順

ソート・パターンの選択

ソート・パターン

☒ 開催日程順
☐ 競技・カテゴリ順
☐ チーム順
☐ 延べ接触世帯数順
☐ 競技場稼働率順
☐ 中継視聴率順(地区別)
☐ 開催地区順

☒ 昇順 ☐ 降順

☐ 関東	☐ 関西	☐ 名古屋	☐ 北九州
☐ 札幌	☐ 仙台	☐ 広島	☐ 静岡

確定(O) 取消(C)

図 5-19 ソートの設定ウィンドウ

5. 4 ファイル出力

検索結果の一覧表が表示されている状態で、画面上部のメニューバーより「ファイル」－「保存」を選択すると、抽出されているデータを表計算ソフト（Microsoft Excel など）の形式で保存することができる。

また、検索を実行させる際に、「画面出力」ではなく、「ファイル出力」を指定すると、画面表示をせずに、検索結果を直接ファイルに保存できる。

5. 5 メニュー体系

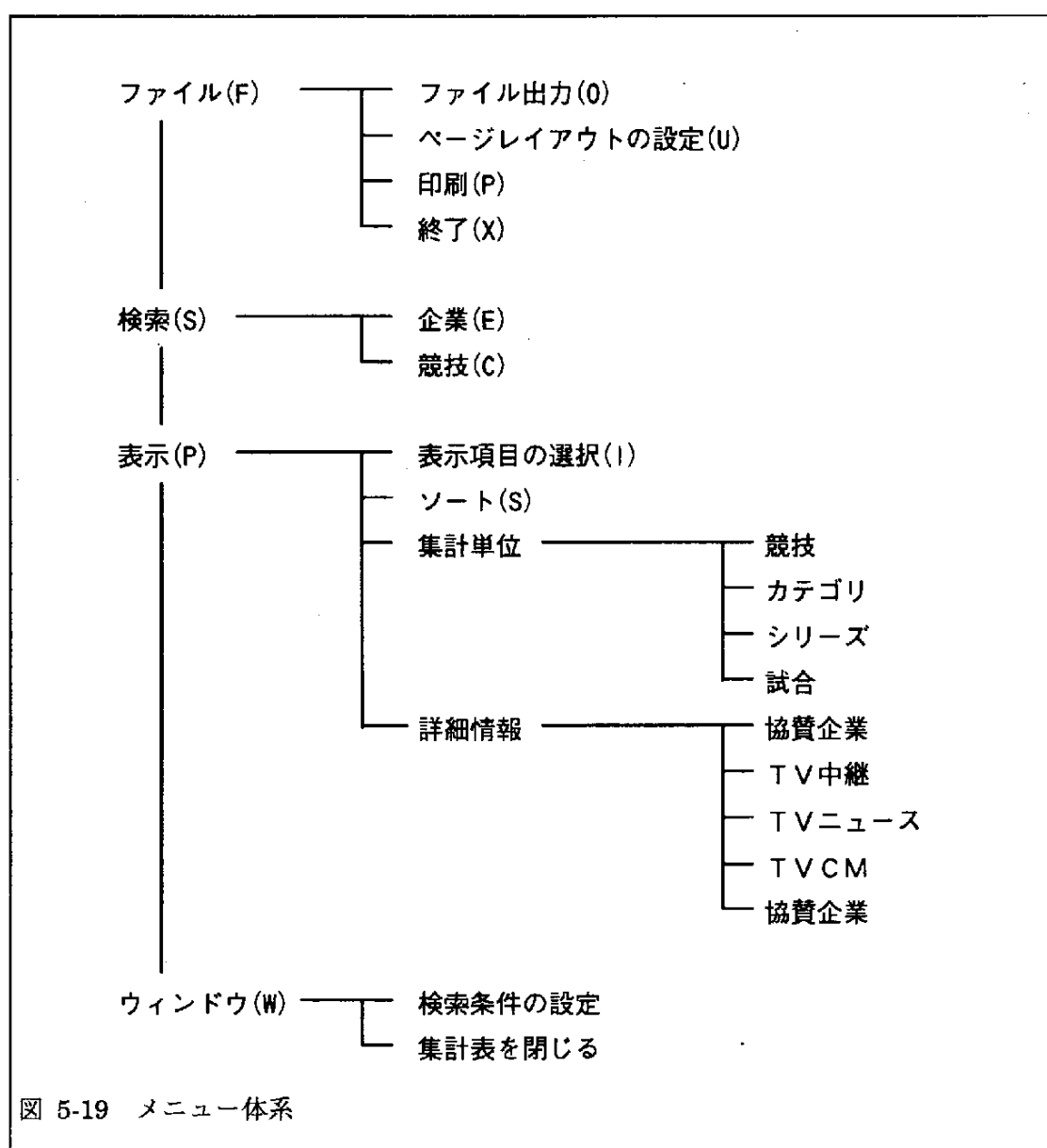


図 5-19 メニュー体系

6. 今後の課題

今回の「スポーツ・パワー・インデクス パイロット版データベースの構築」により、従来の「記録」を中心としたスポーツのデータベースとは異なる、スポーツに関連する「ビジネス」をサポートするデータベースという新たな情報提供サービスの第一歩を踏み出すという当初の目的には達することができたと考えている。

しかし、仕様・機能の双方ともにまだ不十分な点もあり、今後とも改良を続けていきたいと考えている。具体的な開発の課題としては下記のような点を検討している。

6. 1 機能の拡張

今回のパイロット版の開発では、スポーツという未知の領域をテーマとしたこともあり、扱うデータの領域、各機能の仕様の決定などにかなりの時間を費やしてしまい、システム開発の進行に大きな影響を及ぼす結果となってしまった。以下の点は早急に改良したいポイントである。

- 1) 検索結果のプリントアウト
- 2) 検索結果のグラフ表示
- 3) 検索速度の向上
- 4) ユーザーインターフェースの見直し

6. 2 データ内容・領域の拡大

「スポーツ・パワー・インデクス」には、今回対象とした「スポーツイベントの開催動向」「メディア露出状況」「企業のスポーツイベント協賛動向」などの領域と並行して、一般生活者を対象としたスポーツに関する総合意識調査報告書を定期的に発刊している。この意識調査において取り扱われている「生活者のスポーツへの関与度」「スポーツイベントの関与度」「スポーツ協賛企業の認知度・イメージ評価」といった各々の領域と、今回のパイロット版においてデータベース化した領域とを組み合わせる運用により、「スポーツ・パワー・インデクス」が目的とするスポーツイベントのパワーを測定する新たな指標の創出が可能となるものと考えている。

6. 3 新たなサービス提供形態の検討

現在の「スポーツ・パワー・インデクス」のデータベースは、単体のパソコン環境でのみ動作するものであり、今後、より有効かつ広範囲な情報活用を目指して、次にあげるような形態でのデータ提供サービスの実現を構想にしている。

- 1) 検索システムとデータを組み合わせた CD-ROM 等によるパッケージ販売
- 2) パソコン通信やインターネットでのオンラインデータ提供サービス
- 3) 今回の開発で先鞭をつけた「TVニュースの内容データベース」の構築
- 4) TV中継やニュースにおいて画面に登場した「ロゴマーク」の露出量の測定サービス

7. まとめ

株式会社ビデオ・リサーチでは、テレビ視聴率調査をはじめとして、各種のメディア、及びマーケティング分野でのリサーチ事業を中心として様々な形態の情報サービスに携わってきた。

今回の「スポーツ・パワー・インデックス」は、こうした中でイベントなど新たな事業展開への第一歩と位置づけられ、また、パイロット版データベースでの経験が新たな情報サービスの開発につながるものと期待している。

—— 禁 無 断 転 載 ——

平成 7 年 3 月 発行

発 行 財団法人 データベース振興センター
 東京都港区浜松町二丁目4番1号
 世界貿易センタービル7階
 TEL 03-3459-8581

委託先 株式会社 ビデオ・リサーチ
 東京都中央区銀座2丁目16番7号
 TEL 03-3544-9745

印刷所 株式会社 北 都
 東京都豊島区池袋二丁目53番5号

